

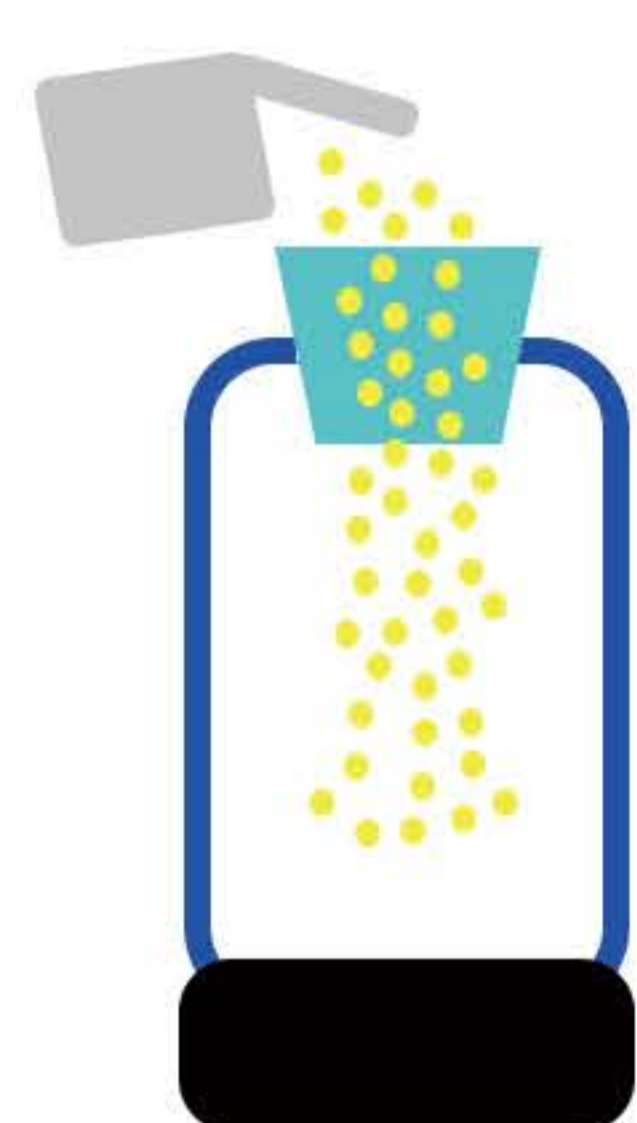
使用する前に必ずお読みください。

イオン交換樹脂の充填方法と水の入れ方

イオン交換樹脂は使い始め急激に給水させると樹脂の分離化現象が発生し本来のイオン交換能力を発揮出来ない場合があります。

下記の充填方法と水の入れ方をしっかり守ってお使いになられて下さい。

① 樹脂を本体に充填



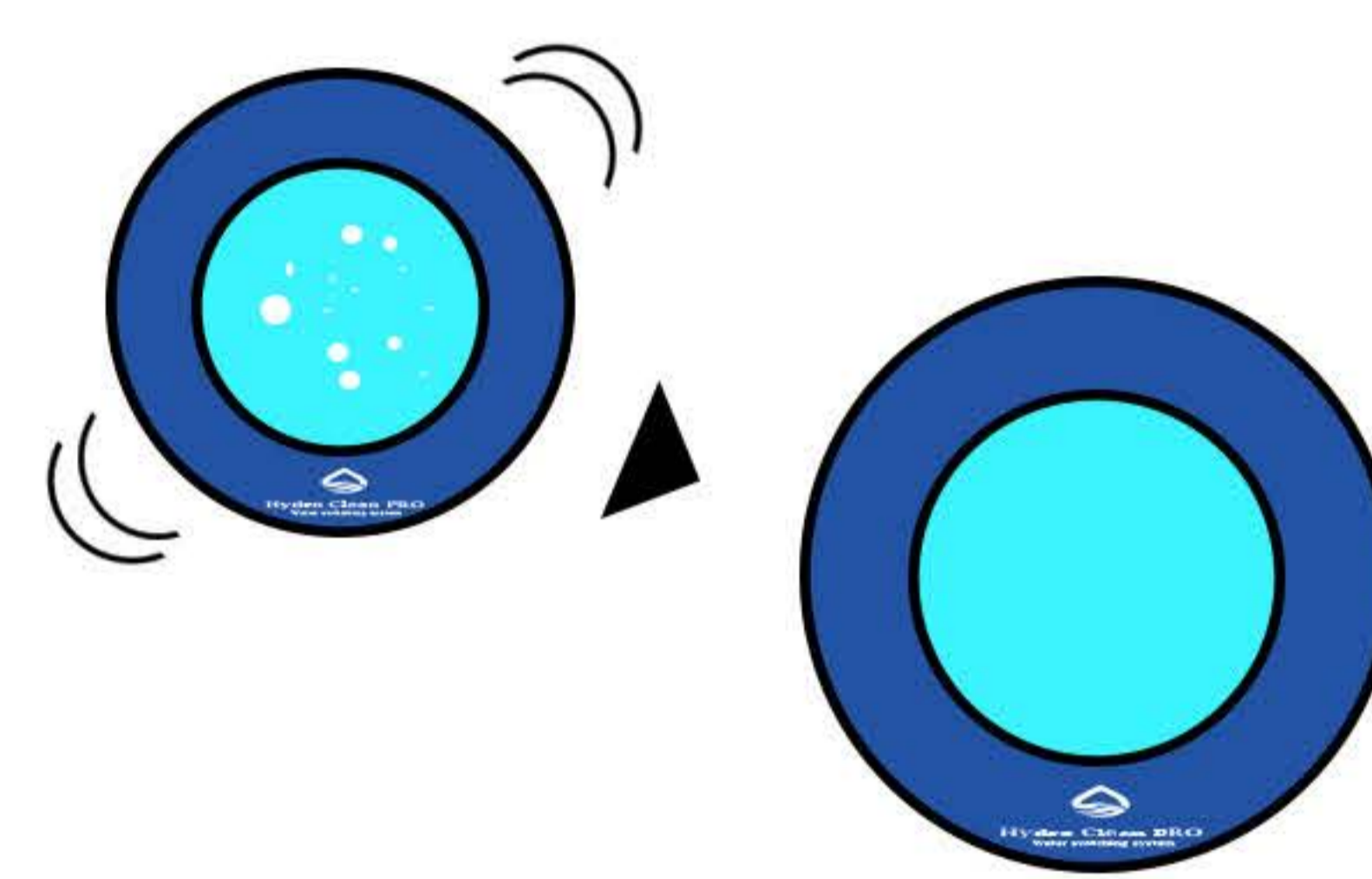
①漏斗を組み立ててタンクにセットイオン交換樹脂を充填して下さい。
充填している最中に樹脂が上まで来て入らなくなった際は本体をゆすり、上部に樹脂が入る空間を作して下さい。

② 樹脂に水を浸透させる



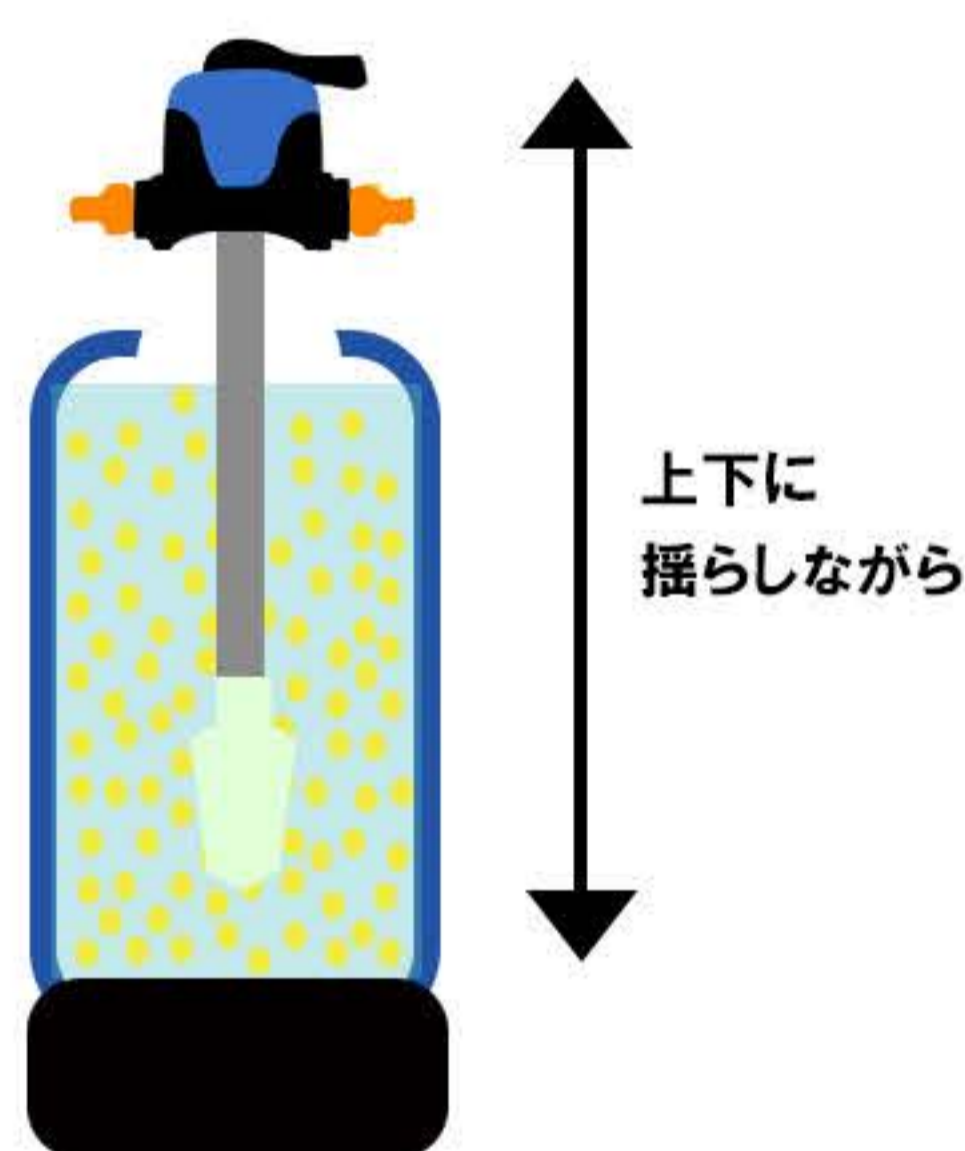
②樹脂を10L全部入れ終わったら、少量(0.5L/分以下)の水を樹脂が浸かるまでのギリギリまで給水して水を一旦止めてください。
※出来るだけ樹脂に直接かけない様に入れて下さい。

③ 樹脂の中の空気を完全に抜く



③本体を揺すり、樹脂内の気泡を抜いてください。
②,③の工程を繰り返し、樹脂内の気泡を完全に抜いてください。
※気泡の発生が無いことを最終確認してください。
※樹脂より1cm程度上に水面が来るようにして下さい。

④ ヘッド部分を挿入



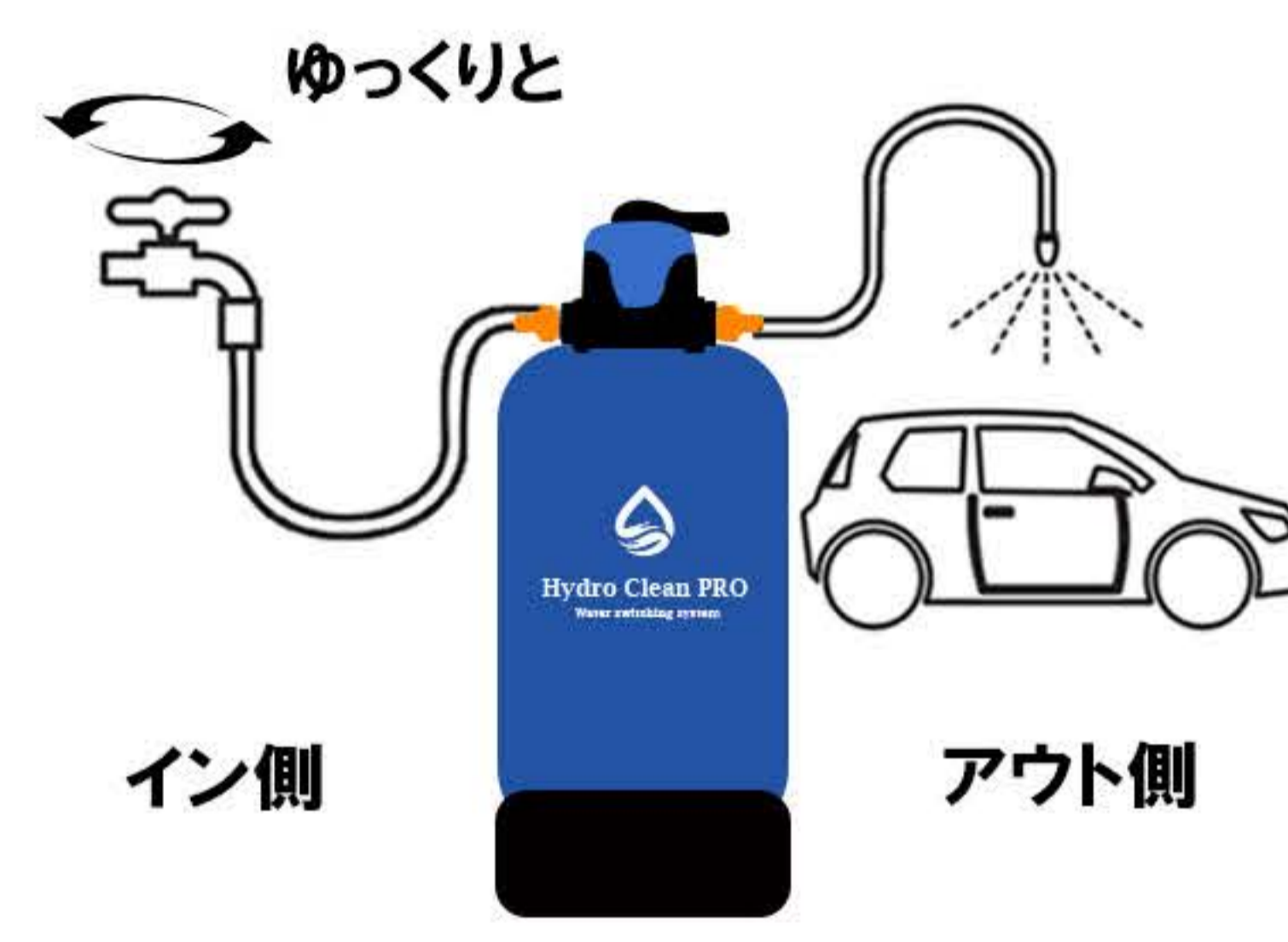
④パイプを細かく上下に動かしながら挿入しヘッドを締め込んで下さい。水が適切に樹脂に浸潤していれば挿入時に抵抗があります。

⑤ 樹脂の均一化



⑤締め込み後は必ずタンク本体を軽く揺すり樹脂の均一化を行って下さい。

⑥ ホース、洗浄器を接続後、通水



⑥ホースのイン、アウトを間違えない様に繋げ、水を通して下さい。この際**急激に水は通水させず最初はゆっくりと水を出す様**にして下さい。

お住まいの地域の水道水の水質によりますが出口側の水のイオン濃度が0ppmに近くなる水量に調整してお使い下さい。
※簡易TDSメーターの測定誤差は±10%程度となり基本的に0-1ppmの数値であれば水垢の発生はほぼありません。

ご注意

イオン交換式純水器はイオン交換能力の低下に伴い水量の調整が必要になります。
水量を絞っても純水が採水出来ない場合は一旦ヘッドを外し中の樹脂を綺麗な棒等で均等にかき混ぜて下さい。
かき混ぜた後に、ヘッドを再挿入し必ずタンクを軽く揺らし樹脂の均一化を行って下さい。
かき混ぜることでタンク内部の使い切れていない樹脂層を混合する事でイオン交換能力が回復する場合があります。